・９　外国語

学校番号	T1208

平成31年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ	2	第1学年	教科書：Revised COMET English Communication Ⅰ(数研)

１ 担当者からのメッセージ（学習方法等）

コミュニケーション英語Ⅰの授業は，「話すこと」，「書くこと」，「聞くこと」，「読むこと」という４技能の力をつける授業です。そのため，聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。

２ 学習の到達目標（CAN-DOリストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第１学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅰ」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書，教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・アクセントやイントネーションに注意しながら正確な音を発することができる。 ・決まった表現や形式を用いて，日常の挨拶ができたり，身近なことがらについての質問に応えることができる。	・音読ﾃｽﾄ ・ﾍﾟｱﾜｰｸ ・ｸﾞﾙｰﾌﾟﾜｰｸ ・ｲﾝﾀﾋﾞｭｰﾃｽﾄ	・アルファベット，ヘボン式ローマ字の大文字・小文字を区別して書くことができる。 ・基本的な単語や句を正確に書くことができる。 ・自分自身についての基本的な情報（名前，誕生日，年齢など）を書くことができる。 ・すでに与えられてある単語や表現，文法事項の知識を活用してごく簡単な英文（１～２文）を書くことができる。	・ﾗｲﾃｨﾝｸﾞ活動 ・ﾌﾟﾘﾝﾄ点検 ・定期考査	・アルファベットを聞いてどの音か区別することができる。 ・ゆっくりはっきり話されれば，「立て」「座れ」「静かに」などの短い簡単な指示を理解することができる。 ・ジェスチャーを用いて，ゆっくりはっきりと発音されれば，身近な単語や表現からなる１～３文程度の英文を正確に聞き取り，意味を理解することができる。	・ﾘｽﾆﾝｸﾞ活動 ・ﾘｽﾆﾝｸﾞﾃｽﾄ	・音で知っている単語を書かれているものの中から見つけ出すことができる。 ・日常生活で使われる非常に簡単な指示（「立入り禁止」や「足元注意」など）やレストランなどのメニューの大枠の意味を理解することができる。	・音読活動 ・音読ﾃｽﾄ ・定期考査

３ 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち，積極的に言語活動を行い，コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DOリストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DOリストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに，その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて，学習のまとまりごとに評価し，学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて，それぞれの観点を適切に配分し，評価します。				

4　学習の活動

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Get Ready （4時間）	中学で習った基本的な英語を使って、自己紹介や、ペアの相手の紹介をする。 文の型など	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		高校英語導入としてのclassroom English、発音になれる。	各表現ごとの内容に対して、キーワードをワークシートにメモし、それを参考にしてペアで伝え合う。	ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けているか。	・ペアワーク ・ワークシート
		「外国語表現の能力」			
		簡単な自己紹介文を書き、発表できる。	人称を変えることで、be動詞の変化に注意する。	ペアワークを通して、お互いが自己紹介を中心に会話できているか。	・ペアワーク ・ワークシート
		「外国語理解の能力」			
		紹介英文を通し、一人称と三人称の区別をする。	紹介を通して、名前や出身地また、誕生日といった個人のことを伝えることの大切さを学ぶ	自分や相手を紹介することを、主語を変化させることが理解できているか。	・ペアワーク ・ワークシート
		「言語や文化についての知識・理解」			
		自己紹介や、ほかの人を紹介するときの表現を理解する。	この単元で使われている意味や表現を確認する。	キーとなる表現やその使い方を理解しているか。	・定期テスト

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson1 （6時間）	英語を勉強する理由を考え答える。 現在形・過去形	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		なぜ英語を勉強するのかに関心をもち、積極的に聞いたり読んだりする。	本文にある英語を勉強する理由を、音声を流すことで聞いて、大まかな内容を理解する。	英語を勉強する理由を考えるに当たり、キーワードを参考にさせ、自分の考えを導いているか。	・ペアワーク ・ワークシート
		「外国語表現の能力」			
		英語を勉強する理由を、自分の言葉で表現させる。	ペアで、キーワードを参考にして、英語を勉強する理由を伝え合う。	英語を勉強する理由をキーワードを使って実際に書いているか。	・ペアワーク ・ワークシート

		「外国語理解の能力」			
		英語を勉強する理由をペア発表することで理解する。	本文の音声やペアの発表を聞いて、ワークシートにメモさせる。	自分の理由とほかの人の理由の違い等を理解しているか。	・ペアワーク ・ワークシート ・定期テスト
		「言語や文化についての知識・理解」			
		時を表す表現について理解する。	本文の内容を元に英語の大切さを理解させる。	英語がどうしてグローバル化してきたのかその歴史等を理解をしているか。	・定期テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson2 (6時間)	私たちの伝統食である和食の特徴を理解する。 助動詞	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ユネスコの無形文化遺産に登録された和食の特徴を理解する。	各表現ごとの内容に対して、キーワードをワークートにメモし、それを参考にしてペアで伝え合う。	ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けているか。	・ペアワーク ・ワークシート
		「外国語表現の能力」			
		音読を通じて、イントネーションシャドーイングをトレーニングする。	ペアで音読する。	お互いが協力し合って音読をしているか。	・ペアワーク ・ワークシート
		「外国語理解の能力」			
		和食に関する英語について理解する。	リスニングを通して、本文の内容を理解する。	リスニング用のワークシートを使用する。	・リスニングテスト ・ワークシート
		「言語や文化についての知識・理解」			
		和食の特徴を学び、理解する。	助動詞(can / may / must)を使った表現を理解する。	本文の内容に即した簡単な英文を作れるか。	・定期テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson3 (6時間)	悩み事のあるリョウタは悩み相談サイトのカウンセラーに相談メールを送る。 進行形	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		リョウタの悩みは何かを理解する。	キーワードをワークシートにメモする。	知らない語句があっても推測するなどして聞き続けているか。	・ワークシート
		「外国語表現の能力」			
		進行形の文を使った表現を理解する。	自分の悩みについて書いて、ペアで発表する。	主語によってbe動詞を変化させることを理解できているか。	・ワークシート ・定期テスト

		「外国語理解の能力」			
		リョウタの悩みを理解する。	リスニングを通して、リョウタの悩みをワークシートにメモする。	リョウタの悩みを理解しているか。	・リスニングテスト ・ワークシート
		「言語や文化についての知識・理解」			
		進行形を使った表現を理解する。	進行形を使った簡単な文を作る。	be動詞に注意して英作できているか。	・定期テスト

単元（配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson4 （6時間）	海外の学校と日本の学校との違いを理解する。 不定詞	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		日本と海外の学校の違いを知り、異文化理解を深める。	ワークシートを利用して、海外と日本の学校の違いを説明する。	異文化理解を深めようとしているか。	・ワークシート
		「外国語表現の能力」			
		ペアで協力して、音読を続ける。	発話練習を通して、その内容を理解する。	ペアで協力して、音読を続けているか。	・ペアワーク
		「外国語理解の能力」			
		４名の話す内容を理解する。	リスニングによって、4名の学校の特徴をワーク シートにメモを取る。	4名の学校の特徴を聞くことができるか。	・リスニングテスト ・ワークシート
		「言語や文化についての知識・理解」			
		海外の学校と日本の学校との違いやその理由を理解する。	本文の内容を聞き取る際に必要な文化的背景をワークシートにメモを取りながら理解する。	海外の学校との違いを理解するに必要な事情や背景を理解しているか。	・定期テスト

単元（配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson5 （6時間）	日本で初めてシロクマを人工哺育した高市さんの苦労とは。 動名詞	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		飼育係の高市さんの挑戦や苦労がどのようなものか理解する。	セクションごとに、本文の音声を聞き、ピースの飼育についてのポイントをワークシートにメモする。	知らない語句があっても、推測するなどして聞き続けているか。	・ワークシート

		「外国語表現の能力」			
		ペアワークで互いに協力して、音読を続ける。	ワークシートを利用してピースの飼育やその説明を理解のうえ、音読をペアで行う。	ペアで協力して、音読を続けているか。	・ペアワーク ・ワークシート
		「外国語理解の能力」			
		ピースについて英語で簡単な質問に答える。	セクションごとにその内容に関する質問をワークシートに用意し、ペアで答える。	ペアで真剣に取り組んでいるか。	・ペアワーク ・ワークシート
		「言語や文化についての知識・理解」			
		人工保育の問題点や人工保育にいたる理由について理解する。	本文の内容を聞き取るときに必要な事項をワークシートにメモを取って理解する。	本文の内容について必要事項を理解しているか。	・定期テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson6 (6時間)	工業高校の生徒たちが修理した車いすを海外に送る活動について理解する。 現在完了形	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		「空飛ぶ車いす」について関心をもち、積極的に聞いたり読んだりする。	教科書本文を用いて、日本語を確認しながら内容を理解する。	「空飛ぶ車いす」について関心を持ち、積極的に聞いたり読んだりしている。	・ワークシート
		「外国語表現の能力」			
		本文中の生徒たちの活動について自分の考えを表現させる。	ペアで、キーワードを参考にして、生徒たちの活動についての考えを伝え合う	生徒たちの活動について、キーワードを使って実際に書いているか。	・ペアワーク ・ワークシート
		「外国語理解の能力」			
		「空飛ぶ車イス」や生徒たちの活動に関して、ペアで発表し合い、理解す	本文の音声やペアの発表を聞いて、ワークシートにメモさせる。	本文内容やペア活動で理解した知識を用いて、ワークシートに記述を行ってい	・ペアワーク ・ワークシート
		「言語や文化についての知識・理解」			
		現在完了（have＋過去分詞）について基本的な知識を理解する。	教科書本文の確認やその問題を用いて、日本語を確認しながら文法事項や場面を理解する。	本文中で理解した文法知識を用いて簡単な英文を作る。	・定期テスト